



地球にやさしく!

ホタテの貝がらをつかって……

日本では天然だけでなく、養殖でもたくさんとれるホタテですが、貝柱などの身を食べたあと、貝がらは、ムダにならないように工夫されています。SDGsにも貢献している、ホタテの貝がらの生まれかわりの姿を見てください!

チョーク

ホタテの貝がらの粉は白くて、チョークの原料(炭Ca)がたくさん!「これはチョークに使える!」と、ホタテの貝がらをリサイクルしたチョークが誕生! 折れにくく、書き味もバツグン! みんなの教室でも活やくしているかもしれないよ!



リサイクル
Recycle

カキの赤ちゃんの家

カキが卵をうむ夏に、50枚ほどのホタテの貝がらを通した1mくらいのロープを海にしずめます。すると……カキの赤ちゃんが「いいおうち見つけた!」とホタテの貝がらにくっつきます。ホタテの貝がらは形や大きさがそろっているのが、漁師さんが作業をしやすいのポイントです。



再利用
Reuse



どっちが上? どっちが下?

かたい貝がらで身を守っているけれど、魚と同じようにホタテも、敵に見つからないように、下が白くて、上が黒いんだ。



ホタテは何歳?

貝がらにあるしましまの模様は成長線と呼ばれて、1年に1本ずつ増えていくんだ。成長線を数えれば、ホタテが何歳かだいたいわかるよ。食べる前に確認してみよう!



楽しく学んで
おいしく食べよう

おうちで食育

ホタテ



海底を「ジェット噴射」で
かけぬける!!

ホタテ

これでキミもホタテ博士!



栄養たっぷり! おさしみはもちろん、
にても焼いてもおいしいホタテは給食でも人気者!

実は泳ぎの達人、ホタテ

中腸腺 (ウロ)

カドミウムや毒をココだけにためてくれる！ここをとれば安心

エラ

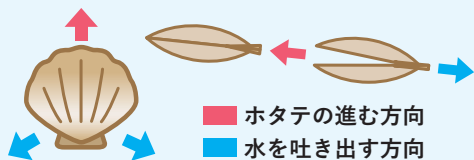
呼吸をしたり、海中にあるエサだけを集める役割があるよ

目

貝ひもの黒い点は全部「目」！その数は80~100個ぐらい！光を感じるぐらいなので、かげになったら(敵が近づいたら)、パッと、閉じるのかな？

やってみよう

ジェット噴射で
高速移動！



敵に見つかってピンチの時など、ムキムキの貝柱で貝がらを大きく開けてから、パッと閉じる時の勢いで、水を噴射してすばやく泳ぐよ。



ちょうつがいがついたままのカラをバケツにせずめて開閉してみよう！水が出るようすがわかるよ！



ちょうつがい (韌帯)

心臓

貝柱

貝柱がほかの貝よりも大きいのは、敵からにげる時に、貝がらを開いたり閉じたりして泳ぐから、貝柱=筋肉がムキムキに発達して大きくなったんだ

食べる場所は
どこ？



貝柱

アサリと比べてみてね



スプーンやステーキナイフで貝柱をカラにそってカリカリすると、貝と身がきれいにとれるよ！おさしみもおいしいよ！

ひも (がいとうまく)

歯ごたえがよく、大人が大好きなおつまみになるよ！貝柱とヒモはおさしみもgood！(目も見つけて！)

※生でカラをむいたほうがわかりやすいよ！

ひも (がいとうまく)

目がついているところ

ホタテの名前の由来

江戸時代の百科事典によると、ホタテの貝がらが船の帆に似ているから、「帆立貝」と名づけられたそうです。

イタリアの有名な絵画『ヴィーナスの誕生』の、女神が立っている貝がらはホタテなんです！



ホタテのひみつを
動画で見よう！



▲ ホタテを知ろう！